

(別表)

ニュージーランド政府定員表

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------------|--------------------------|-------------|-------------------------------|---------------|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------------|---------------|-------------|-------------|-------------|
| 考 備 | 合 計 | (官 長 政 司) 監 總 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 局 査 調 | | 局 生 衛 | | 局 拓 開 | | | | | | | 房 官 | | | | |
| | | 長 司主大 政計大 長官佐 | | 長 司軍軍 政醫醫 長長少 官官將 | | 長 司政長 官 | | | | | | | 長 司大 政 官佐 | | | | |
| | | 一 | | 一 | | 一 | | | | | | | 一 | | | | |
| 二 | 百 九 人 | 指 導 課 | 企 畫 課 | 醫 務 課 | 防 疫 課 | 物 動 課 | 海 運 課 | 商 工 課 | 通 信 課 | 交 通 土 木 課 | 水 産 課 | 農 林 課 | 鑛 産 課 | 財 務 課 | 總 務 課 | 政 務 課 | 秘 書 課 |
| | | 長 司 政 官 一 | 長 司 政 官 一 | 長 司 政 官 一 | 長 司 軍 醫 中 佐 一 | 長 司 政 官 一 | 長 司 政 官 一 | 長 司 政 官 一 | 長 司 政 官 一 | 長 司 政 官 一 | 長 司 政 官 一 | 長 司 政 官 一 | 長 司 政 官 一 | 長 司 主 計 中 佐 一 | 長 司 政 官 一 | 長 司 中 政 官 一 | 長 司 政 官 一 |
| | | 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 | 局 員 技 師 官 二 |
| | | 附 通 技 書 譯 手 記 七 | | | | | | | | | | | | | | | |

30,94

30,95

0955 0954

第一類 官制 ニュージーランド民政府令

三〇ノ九三

(別表)

| | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|--|---------------|--|----------------------|--|---------------|--|-----------------------|--|--|--|
| 總 | | | | 開 | | | | 房 官 | | | |
| | | | | | | | | 長 司大 政 官 佐 一 | | | |
| 財 務 課 | | 總 務 課 | | 政 務 課 | | 秘 書 課 | | | | | |
| 長 司主 政計 官中 佐一 | | 長 司政 官一 | | 長 司中 政 官 佐一 | | 長 司政 官一 | | | | | |
| | | | | | | | | 局 司 員 政 官 二 | | | |

ニュージーランド民政府定員表

0955 0954

第一類

官制

ニエーギニア
ア
民政府令

三〇九四

0956

⑤ 30,95

● ニューギニア民政府事務分掌規程

昭和十七年十月十三日
内令第十九百一號

ニューギニア民政府事務分掌規程左ノ通定ム
ニューギニア民政府事務分掌規程

第一條 官房ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

秘書課

- 一 總監及府印ノ管守ニ關スルコト
 - 二 人事ニ關スルコト
 - 三 接待ニ關スルコト
 - 四 公文書類ノ接受、發送及保存ニ關スルコト
 - 五 成案文書ノ審査ニ關スルコト
 - 六 參考圖書ノ保管ニ關スルコト
 - 七 統計ニ關スルコト
- 政務課
- 一 各局事務ノ綜合統一ニ關スルコト
 - 二 土地制度及移民ニ關スルコト

第一類 官制 ニューギニア民政府事務分掌規程

三 治安警察ニ關スルコト

四 司法關係法規ノ制定及改廢ニ關スルコト

五 裁判、檢察及行刑ニ關スルコト

六 其ノ他政務一般ニ關スルコト

七 他ノ所掌ニ屬セザルコト

第二條 開拓局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

總務課

- 一 局内各課事務ノ綜合統一ニ關スルコト
 - 二 豫算、決算、給與及契約ニ關スルコト
 - 三 勞務一般ニ關スルコト
- 財務課
- 一 通貨、金融及保險ニ關スルコト
 - 二 税金及公課ニ關スルコト
 - 三 公有財産及公債ニ關スルコト
- 鑛産課
- 一 鑛物及金屬ニ關スルコト

三〇、九五

0957

30,95

農林課

一 農林畜産及飲食料品ノ生産及配給ニ關スルコト

水産課

一 水産品ノ生産及配給ニ關スルコト

交通土木課

一 陸上交通、航空及電氣（通信關係ヲ除ク）ニ關スルコト

二 土木、治水及水道ニ關スルコト

通信課

一 通信郵政ニ關スルコト

商工課

一 工業品ノ生産及配給並ニ商一般ニ關スルコト

海運課

一 海水運及港灣ニ關スルコト

物動課

一 物資ノ生産及配給ノ綜合計畫及調整ニ關スルコト

第三條 衛生局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

防疫課

一 傳染病及地方病ノ豫防及檢疫ニ關スルコト

醫務課

一 醫事、藥事及衛生資材ニ關スルコト

第四條 調査局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

企畫課

一 一般調査及企畫ニ關スルコト

指導課

一 教育、宗教及文化ニ關スルコト

二 人口、保健衛生並ニ生活ノ保護及指導ニ關スルコト

第五條 總監ハ必要ニ應ジ官房及各局ノ所掌事務ヲ追加シ

又ハ臨時變更スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ總監ハ之ヲ海軍大臣及南西方面艦隊司令長官ニ報告スベシ

30,96

(内)

0958

⊕ 30,97

● 西ニューギニア民政部令

昭和十七年十月十三日
内令第千八百九十四號

西ニューギニア民政部令左ノ通定メラル

西ニューギニア民政部令

第一條 西ニューギニア民政部ハニューギニア政府ニ屬シ同府ニ屬スル占領地ノ行政ヲ掌ル

第二條 西ニューギニア民政部ニ官房、開拓部、衛生部及調査部ヲ置ク其ノ事務ノ分掌ハ海軍大臣
之ヲ定ム

第三條 西ニューギニア民政部ニ左ノ職員ヲ置ク

長官

官房主事

部長

部員

附

支部ヲ置キタル場合ニ於テハ支部長ハ部員ヲ以テ之ニ充ツ

第四條 長官ハニューギニア政府總監ニ隸シ部務ヲ統理ス

第一類 官制 西ニューギニア民政部令

三〇ノ九七

内士

0959

第五條 長官占領地行政ニ關シ重大ナル處理ヲ必要トスト認ムルトキハニユーギニア民政府總監ニ具申スベシ

第六條 長官缺員中又ハ事故アルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス但シ南西方面艦隊司令長官特ニ代理者ヲ置キタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第七條 官房主事ハ長官ノ命ヲ承ケ官房ノ事務ヲ掌理ス

第八條 部長ハ長官ノ命ヲ承ケ各部ノ事務ヲ掌理ス

第九條 官房主事又ハ部長缺員中又ハ事故アルトキハ首席ノ部員其ノ職務ヲ代理ス

第十條 部員ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第十一條 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十二條 海軍大臣ハ必要ニ應ジ西ニユーギニア民政部ノ支部ヲ置キ其ノ事務ノ一部ヲ分掌セシムルコトヲ得

第十三條 長官ハ必要ニ應ジ其ノ職權内ノ事項ヲ西ニユーギニア民政部ノ支部長ニ委任スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ長官ハ豫メニユーギニア民政府總監ノ承認ヲ受クルコトヲ要ス

第十四條 西ニユーギニア民政部ノ定員ハ別表ニ依ル

(別表)

西ニユーギニア民政部定員表

| (官長政司) 官 長 | | | |
|--------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|----------------|
| 部査調 | 部生衛 | 部拓開 | 房官 |
| 長 司大 政中 官佐 一 | 長 司軍 醫政 大中 官佐 一 | 長 司大 政中 官佐 一 | 主事 司政 官一 |
| 部員 技司 政 師官 二 | 部員 技司 政 師官 二 | 部員 主計 司政 少佐 師官 九 一 | 部員 司政 官二 |
| 附 技通書 手譯記 六十二 | | | |

合計

八十三人

- 備考
- 一 本表ノ外西ニユーギニア民政部ノ支部一箇所ニ付部員司政官四人竝ニ附書記、通譯及接手十六人ヲ増加ス
 - 二 司政官ハ必要ニ應ジ士官又ハ他ノ奏任文官ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得
 - 三 海軍大臣ハ必要ニ應ジ本表ノ定員ヲ臨時増減スルコトヲ得
 - 四 本表ノ外必要ニ應ジ附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置クコトヲ得

第一類 官制 西ニユーギニア民政部令

三〇ノ九八

0961

3099

西ニユーギニア民政部事務分掌規程

昭和十七年十月十三日
内令第九百九十五號

西ニユーギニア民政部事務分掌規程

第一條 官房ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 長官ノ官印及部印ノ管守ニ關スルコト
- 二 公文書類ノ接受、發送及保存ニ關スルコト
- 三 成案文書ノ審査ニ關スルコト
- 四 人事ニ關スルコト
- 五 接待ニ關スルコト
- 六 各部事務ノ統一ニ關スルコト
- 七 治安警察ニ關スルコト
- 八 司法關係法規、裁判、檢察及行刑ニ關スルコト
- 九 其ノ他政務一般ニ關スルコト
- 十 統計ニ關スルコト
- 十一 他ノ所掌ニ屬セザルコト

第類官制 西ニユーギニア民政部事務分掌規程

第二條 開拓部ニ於テハ左ノ事項ヲ掌ル

- 一 豫算及會計經理一般ニ關スルコト
- 二 財務一般ニ關スルコト
- 三 礦物及金屬ニ關スルコト
- 四 農林畜及水産ノ生産及配給ニ關スルコト
- 五 陸上海上交通、運輸、航空及電氣(通信關係ヲ除ク)ニ關スルコト
- 六 土木、治水及水道ニ關スルコト
- 七 通信郵政ニ關スルコト
- 八 工業品ノ生産及配給並ニ商一般ニ關スルコト
- 九 物資ノ生産及配給ノ計畫及調整ニ關スルコト

第三條 衛生部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 傳染病及地方病ノ豫防及檢疫ニ關スルコト
- 二 醫事、藥事及衛生資材ニ關スルコト

第四條 調査部ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 一般調査及企畫ニ關スルコト

三〇九九

0962

第一類 官制 西ニエギニア民政部事務分掌規程

三〇ノ〇〇

① 30,100

二 教育、宗教及文化ニ關スルコト

三 人口、保健衛生及生活ノ保護及指導ニ關スルコト

第五條 長官ハ必要ニ應ジ官房及各部ノ所掌事務ヲ追加シ又ハ臨時變更スルコトヲ得
前項ノ場合ニ於テハ長官ハ之ヲ海軍大臣及ニューギニア政府府總監ニ報告スベシ

内三

0963

●海南海軍特務部令

昭和十七年五月二十五日
内令第九百四十七號

(改正)昭和十七年第五三三號
海南海軍特務部令左ノ通定メラル

海南海軍特務部令

第一條 海南島ニ海南海軍特務部ヲ置ク

第二條 海南海軍特務部ハ海南警備府ニ屬シ海南島、南朋島及

牛角山島ニ於ケル支那事變處理ニ關スル特務、各種調査其ノ

他ノ海軍關係要務ニ關スルコトヲ掌ル

第三條 海南海軍特務部ニ官房、政務局、經濟局及衛生局ヲ置

キ官房ニ第一課及第二課ヲ、政務局ニ第一課乃至第三課ヲ、

經濟局ニ第一課乃至第三課、産業試驗場及植物検査所ヲ、衛

生局ニ第一課、第二課及熱帶醫學研究所ヲ置ク其ノ事務ノ分

掌ハ海軍大臣之ヲ定ム

第四條 海軍大臣ハ必要ニ應ジ海南海軍特務部ノ支部又ハ臨時

検査所ヲ置キ其ノ事務ノ一部ヲ分掌セシムルコトヲ得

第五條 海南海軍特務部ニ左ノ職員ヲ置ク

第一類 官制 海南海軍特務部令

②30,101

總監

局長

課長

部員

附

支部長、産業試驗場^場長、植物検査所長、熱帶醫學研究所長又
ハ臨時検査所長ハ部員ヲ以テ之ニ充ツ

第六條 總監ハ海南警備府司令長官ニ隸シ部務ヲ統理ス

第七條 總監缺員中又ハ事故アルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ

其ノ職務ヲ代理ス但シ海南警備府司令長官特ニ代理者ヲ置キ

タル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第八條 局長ハ總監ノ命ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

第九條 課長ハ總監又ハ局長ノ命ヲ承ケ各課ノ事務ヲ掌理ス

第十條 局長又ハ課長缺員中又ハ事故アルトキハ夫々首席ノ課

長又ハ部員其ノ職務ヲ代理ス

第十一條 部員ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第十二條 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十三條 海南海軍特務部ノ定員ハ別表ニ依ル

三〇〇〇

0964

(別表)

第一類官制 海南海軍特務部令

海南海軍特務部定員表

301/021

| | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|-----|------------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|--|
| 合計 | | (官長政司) 監 總 | | | | | | | | | | |
| | | 局生衛 | 局 濟 經 | | | | | 局 務 政 | | | 房 官 | |
| 長 | | 長 | | | | | 長 | | | | | |
| 司 | | 司 | | | | | 司 | | | | | |
| 政 | | 政 | | | | | 政 | | | | | |
| 官 | | 官 | | | | | 官 | | | | | |
| 1 | | 1 | | | | | 1 | | | | | |
| 二 百 四 十 八 | 第二課 | 第五課 | 第四課 | 第三課 | 第二課 | 第一課 | 第三課 | 第二課 | 第一課 | 第二課 | 第一課 | |
| | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | |
| | 司 | 司 | 司 | 司 | 司 | 司 | 司 | 司 | 司 | 司 | 司 | |
| | 政 | 政 | 政 | 政 | 政 | 政 | 政 | 政 | 政 | 政 | 政 | |
| | 官 | 官 | 官 | 官 | 官 | 官 | 官 | 官 | 官 | 官 | 官 | |
| | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| | | 附 | | | | | 部員 | | | | | |
| | | 按通書 | | | | | 司政官 | | | | | |
| | | 手譯記 | | | | | 三十八 | | | | | |
| | | 百六十九 | | | | | 三十八 | | | | | |

三〇〇

0965

89 30/103

第一類 官制 海軍海軍特務部令

考 備

- 一 局長タル司政官ニハ必要ニ應ジ司政長官ヲ以テ充ツルコトヲ得
- 二 司政官ハ必要ニ應ジ士官ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得
- 三 司政官ハ必要ニ應ジ他ノ奏任文官ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得
- 四 附ハ必要ニ應ジ他省ノ判任文官又ハ判任官待遇者ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得
- 五 海軍大臣ハ必要ニ應ジ本表ノ定員ヲ臨時増減スルコトヲ得

三〇ノ年

附註

0966

● 海南海軍特務部事務分掌規程

(改) 昭和十七年第五号ニシテ
海南海軍特務部事務分掌規程左ノ通定ム

昭和十七年五月二十五日
内令第九百四十九號

海南海軍特務部事務分掌規程

第一條 官房ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

第一課

- 一 總監ノ官印及部印ノ管守ニ關スルコト
- 二 人事ニ關スルコト
- 三 法令ノ審査ニ關スルコト

第二課

- 一 公文書類ノ接受、發送及保存ニ關スルコト
- 二 成案文書(法令ヲ除ク)ノ審査及公文ノ淨書ニ關スルコト
- 三 會計經理ニ關スルコト
- 四 統計ニ關スルコト

第二條 政務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

第一課

- 一 基本政策ニ關スルコト

第一類 官制 海南海軍特務部事務分掌規程

30,105

二 涉外事項ニ關スルコト

三 勞務ニ關スルコト

四 機密保持ニ關スルコト

第二課

一支那側指導ニ關スルコト

第三課

一 教育、社寺及社會事業ニ關スルコト

第三條 經濟局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

第一課

一 農林、畜産、水産及移民ニ關スルコト(産業試験場分掌ニ屬スルモノヲ除ク)

第二課

一 鑛業及工業ニ關スルコト

第三課

一 土木、建築、交通、通信及電氣事業ニ關スルコト

第四課

一 阿片、鹽、煙草、酒類及アルコールニ關スルコト

二 度量衡ニ關スルコト

三〇九五

内士

第五課

一 金融及通貨ニ關スルコト

二 物資ノ配給ニ關スルコト

三 物價及賃金ニ關スルコト

四 産業試験所

一 農産、林産、水産及畜産ニ關スル試験及調査ニ關スルコト

第六課

一 物資ノ配給ニ關スルコト

二 物價及賃金ニ關スルコト

植物検査所

一 輸移出入ノ植物及種苗ノ検査及調査ニ關スルコト

第四條 衛生局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

第一課

一 醫務ニ關スルコト

第二課

一 防疫ニ關スルコト

熱帯醫學研究所

一 傳染病及地方病ノ研究、實驗及調査ニ關スルコト

第五條 總監ハ必要ニ應ジ各局ノ所掌事項ヲ追加シ又ハ各局ノ所掌事項ヲ臨時變更スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ總監ハ之ヲ海軍大臣及海軍警備府司令長官ニ報告スベシ

30,106

30,106

第五條

左ノ地ニ海南海軍特務部ノ支部ヲ置ク其ノ呼稱及分掌事項左ノ如シ

| 支部ヲ置ク地 | 呼 | 稱 | 分 掌 事 項 |
|--------|---------|------|--|
| 三 亞 | 海南海軍特務部 | 三亞支部 | 所在地ニ於ケル海南海軍特務部事務ノ一部ヲ分掌ス其ノ區分ニ關シテハ海軍警備府司令長官定ムル所ニ依ル |
| 北 黎 | 海南海軍特務部 | 北黎支部 | |
| 那 大 | 海南海軍特務部 | 那大支部 | |
| 嘉 積 | 海南海軍特務部 | 嘉積支部 | |

第六條

左ノ地ニ海南海軍特務部ノ臨時検査所ヲ置ク其ノ呼稱及分掌事項左ノ如シ

| 臨時検査所ヲ置ク地 | 呼 | 稱 | 分 掌 事 項 |
|-----------|---------|---------|------------------------|
| 海 口 | 海南海軍特務部 | 海口臨時検査所 | 所在地ニ於ケル海港ノ検査ニ關スル事項ヲ分掌ス |
| 海 林 | 海南海軍特務部 | 海林臨時検査所 | |
| 八 所 | 海南海軍特務部 | 八所臨時検査所 | |

0968
0969

内

6960
8960

第5課

第5課

三百二十二號

務部令中左ノ通改正セラル

年十二月十八日

第五課「ヲ」第六課「ニ」改ム

第五課長 司政官

海軍大臣 嶋田繁太郎

第5課

第5課

第5課

●補給幕僚部令

昭和十六年十一月十七日
内令第十四百四十一號

補給幕僚部令左ノ通定メラル

補給幕僚部令

第一條 艦隊及鎮守府ニ補給幕僚部ヲ置ク

第二條 補給幕僚部ハ補給ニ關スル幕僚事務ヲ掌ル

第三條 補給幕僚部ニ左ノ職員ヲ置ク

部長

部員

附

第四條 部長ハ當該艦隊又ハ鎮守府ノ司令長官ニ隸シ部務ヲ總
理ス

第五條 部員ハ部長ノ命ヲ承ケ服務ス

前項ノ外部長ノ指定スル部員ハ部長ヲ佐ケ部務ヲ整理ス

第六條 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第七條 補給幕僚部ノ定員ハ別表ニ依ル

第一類官制 補給幕僚部令

30/107

(内士)

0970

30,108

(別表)

第一類官制 補給幕僚部令

三〇九

| 考 備 | 計 | 部 長 | 補 給 幕 僚 部 定 員 表 |
|--|----------------------|---|------------------|
| <p>一 部長ハ當該艦隊又ハ鎮守府ノ參謀長、部員ハ當該艦隊又ハ鎮守府ノ機關長、軍醫長又ハ主計長ヲ以テ各其ノ辭令ヲ用ヒズシテ之ニ充ツルモノトス但シ部員タルベキ者ニシテ部長ヨリ上席ナルモノハ此ノ限ニ在ラズ</p> <p>二 本表ノ外部員及附ヲ置キ當該艦隊又ハ鎮守府ノ司令長官ノ指定スル者ヲ以テ各其ノ辭令ヲ用ヒズシテ之ニ充ツルモノトス</p> | <p>士 官</p> <p>四人</p> | <p>機 關 大 佐</p> <p>軍 醫 中 少 將、軍 醫 大 佐</p> <p>主 計 中 少 將、主 計 大 佐</p> <p>— — — —</p> | <p>中 少 將、大 佐</p> |

内

0971

●特設海軍運輸部令

昭和十六年十二月三日
内令第五百七十九號

改正 昭和十七年第七四九號

第九四號

特設海軍運輸部令左ノ通定メラル

特設海軍運輸部令

第一條 戰時又ハ事變ノ際海軍省内ニ海軍運輸部ヲ置ク

第二條 海軍運輸部ハ左ノ事務ヲ掌ル

一 軍需品ノ運輸ノ統制ニ關スル事項

二 軍需品ノ補給ニ關スル各部ノ連絡ニ關スル事項

第三條 海軍運輸部ニ第一課及第二課ヲ置ク

各課ノ事務ノ分掌ハ海軍大臣之ヲ定ム

第四條 海軍運輸部ニ左ノ職員ヲ置ク

部長

課長

部員

附

第五條 部長ハ海軍大臣ニ隸シ部務ヲ總理ス但シ作戰ニ關スル

事項ニ關シテハ軍令部總長ノ指示ヲ承ク

第一類官制 特設海軍運輸部令

② 30,109

② 30,109

第六條 部長ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アルトキハ他ノ職員

ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第七條 部長缺員中又ハ事故アルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ

其ノ職務ヲ代理ス但シ海軍大臣特ニ代理者ヲ置キタル場合ハ

此ノ限ニ在ラズ

第八條 課長ハ部長ノ命ヲ承ケ各課ノ事務ヲ掌ル

前項ノ外第一課長ハ部長ヲ佐ケ海軍運輸部ノ事務ヲ整理ス

第九條 部員及附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十條 海軍運輸部ノ定員表ハ別表ニ依ル

(内十三)

0972

三〇九

第一類官制 特設海軍運輸部令

勅令

特設海軍運輸部定員表

| | | | | | |
|-----------------------------------|--|--|------------------|------------------|---|
| 考 二 海軍大臣ハ必要ニ應ジ本表ノ定員ヲ臨時増減スルコトヲ得 | 備 一 本表定員ノ外必要ニ應ジ附トシテ豫備士官、特務士官、准士官、下士官及軍屬五十人以内ヲ置クコトヲ得 | 計 士 官 兼務 二十四人 | 長 | | 部員 兵 關 科 機 關 科 軍 醫 科 藥 劑 科 主 計 科 中 少 佐 兼 務 二十一人 |
| | | | 中少將 兼務一 | 第一課 長 大中佐 兼務一 | |
| | | | 第二課 長 大中佐 兼務一 | | |

三〇ノ廿九

0973

内九七

301110

(別表)

| | | | | | |
|--|----------------------------|------------------|---------------|--------------|------------|
| 考 備 | 計 | 長 中少將 兼務一 | | | 特設海軍運輸部定員表 |
| | | 第二課 | 第一課 | 總務課 | |
| | | 長 機關大中佐 一 | 長 大中佐 一 | 長 大中佐 兼務一 | |
| 一 本表定員ノ外必要ニ應ジ附トシテ豫備士官、特務士官、准士官、下士官及軍屬五十人以内ヲ置クコトヲ得 | 士 官 内兼務 三十三人 二十七人 | 部員 | | | |
| 二 海軍大區ハ必要ニ應ジ本表ノ定員ヲ臨時増減スルコトヲ得 | | 主計科 中少佐 兼務二十五 | 軍醫科 中少佐 | 兵醫科 中少佐 | 機關中少佐 一 |
| | | 主計科 中少佐 | 軍醫科 中少佐 | 兵醫科 中少佐 | 中少佐 二 |

301110

内

●特設海軍運輸部處務規程

昭和十六年十二月三日
内令第五百八十號

改訂 昭和十六年九月五號
特設海軍運輸部處務規程左ノ通定ム

特設海軍運輸部處務規程

第一條 部長ハ戰時運輸部所掌ノ事項ニ關シ法規ノ制定又ハ改廢ヲ必要ト認ムルトキハ案ヲ具シテ海軍大臣ニ提出スベシ

第二條 海軍運輸部ハ關係各部局ト十分ニ氣脈ヲ通ズベシ

第三條 部長ハ部員以下定員ノ配屬ヲ定メ之ヲ海軍省軍務局長及人事局長ニ通報スベシ

第四條 部長ハ部務整理ノ爲必要ニ應ジ其ノ職員ヲ參集セシムル等其ノ本務ノ所屬長官ニ協議ノ上部内ノ服務規程ヲ定ムルコトヲ得

第五條 海軍運輸部ノ文書取扱ニ付テハ海軍省處務規程第四章ノ規定ニ準ズルモノトス

第六條 總務課ハ左ノ事務ヲ掌ル

一 各課ノ事務ノ綜合統一ニ關スルコト

二 補給ニ關スル軍司令部トノ連絡ニ關スルコト

第一類 官制 特設海軍運輸部處務規程

三 輸送ニ關スル經費ノ調査及契約要求竝ニ人事ニ關スルコト
四 前號ニ係ル規程及命令竝ニ調査ニ關スルコト
五 統計及年報材料ニ關スルコト

第七條 第一課ハ左ノ事務ヲ掌ル

一 海上運輸ニ關スルコト
二 前號ニ係ル規程及命令竝ニ調査ニ關スルコト
三 統計及年報材料ニ關スルコト

第八條 第二課ハ左ノ事務ヲ掌ル

一 陸上運輸ニ關スルコト
二 前號ニ係ル規程及命令竝ニ調査ニ關スルコト
三 統計及年報材料ニ關スルコト

内十三

●臨時地方海軍運輸部規程

昭和十七年二月十三日
内令第二百七十五號

第一五八號

改正 昭和十七年第四〇七號、第七一〇號

95

臨時地方海軍運輸部規程左ノ通定ム

第一條 大東亞戰爭中地方海軍運輸部ヲ置ク

地方海軍運輸部ノ所屬、名稱及所在地ハ別表ニ依ル

第二條 地方海軍運輸部ハ所在地ニ於ケル運輸ニ關スル事務ヲ

掌ル

第三條 地方海軍運輸部ニ部長、部員及附ヲ置ク

部長ハ他ニ本職アル海軍士官ヲ以テ之ニ充ツ

第四條 地方海軍運輸部長ハ所屬長官ニ隸シ部務ヲ掌理ス但シ

運輸ニ關シテハ海軍運輸部長ノ區處ヲ承ク

第五條 部員ハ軍屬(部内限り奏任官待遇ノ者)ヲ以テ之ニ充ツ

部長ノ命ヲ承ケ服務ス

必要ニ應ジ部員ニハ士官又ハ特務士官ヲ以テ之ニ充ツルコト

ヲ得

第一類 官制 臨時地方海軍運輸部規程

第六條 附ハ軍屬(部内限り判任官待遇ノ者及其ノ他ノ者)ヲ以

テ之ニ充ツ部長又ハ部員ノ命ヲ承ケ服務ス

必要ニ應ジ附ニハ准士官又ハ下士官ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得

第七條 所屬長官ハ必要ニ應ジ地方海軍運輸部ノ出張所ヲ置キ

其ノ事務ノ一部ヲ分掌セシムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ所屬長官ハ之ヲ海軍大臣ニ報告スベシ

第八條 地方海軍運輸部ノ定員ハ別表ニ依ル

附則

本令施行中海上運輸規程中兵備局長トアルハ海軍運輸部長、所

屬鎮守府トアルハ地方海軍運輸部ノ所屬スル廳、鎮守府司令長官

トアルハ地方海軍運輸部ノ所屬ノ長、港務部トアルハ地方海軍

運輸部、港務部長トアルハ地方海軍運輸部長トス

30,113

三〇一〇三

0976

第一類官制 臨時地方海軍運輸部規程

別表

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|----------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|-----|
| 大湊警備府 | | | | 舞鶴鎮守府 | 佐世保鎮守府 | 吳鎮守府 | 横須賀鎮守府 | | | | 所屬 | | |
| 大湊地方海軍運輸部 | 小樽地方海軍運輸部 | 室蘭地方海軍運輸部 | 釧路地方海軍運輸部 | 舞鶴地方海軍運輸部 | 佐世保地方海軍運輸部 | 門司地方海軍運輸部 | 吳地方海軍運輸部 | 徳山地方海軍運輸部 | 四日市地方海軍運輸部 | 横須賀地方海軍運輸部 | 横濱地方海軍運輸部 | 東京地方海軍運輸部 | 名 |
| 大 | 小 | 室 | 釧 | 舞 | 佐 | 門 | 吳 | 徳 | 四 | 横 | 横 | 東 | 所在地 |
| 湊 | 樽 | 蘭 | 路 | 鶴 | 世保 | 司 | 山 | 山 | 日市 | 須賀 | 濱 | 京 | |

30184

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-------------|---------------|--------------|--------------|-------------|------------|------------|-----|
| 鎮海警備府 | | 馬公警備府 | | 支那方面艦隊 | | 海南警備府 | | 第二遣支艦隊 | | 第一南遣艦隊 | | 第二南遣艦隊 | | 第三南遣艦隊 | |
| 鎮南浦地方海軍運輸部 | 大連地方海軍運輸部 | 高雄地方海軍運輸部 | 上海地方海軍運輸部 | 榆林地方海軍運輸部 | 香港地方海軍運輸部 | 西貢地方海軍運輸部 | 新嘉坡地方海軍運輸部 | タラカン地方海軍運輸部 | バリツクパン地方海軍運輸部 | マカツサル地方海軍運輸部 | アンボイナ地方海軍運輸部 | スラバヤ地方海軍運輸部 | マニラ地方海軍運輸部 | グバオ地方海軍運輸部 | グバオ |
| 鎮 | 大 | 高 | 上 | 榆 | 香 | 西 | 新 | タ | バ | マ | ア | ス | マ | グ | グ |
| 南 | 連 | 雄 | 海 | 林 | 港 | 貢 | 嘉 | ラ | リ | カ | ン | ラ | ニ | バ | バ |
| 浦 | 浦 | 雄 | 海 | 林 | 港 | 貢 | 坡 | カ | ツ | ツ | ン | バ | ラ | バ | オ |

三〇ノ一〇四

0977

第一類 官制 臨時地方海軍運輸部規程

(別表)

| 所屬 | 名稱 | 所在地 |
|--------|------------|-----|
| 横須賀鎮守府 | 東京地方海軍運輸部 | 東京 |
| | 横濱地方海軍運輸部 | 横濱 |
| | 横須賀地方海軍運輸部 | 横須賀 |
| | 四日市地方海軍運輸部 | 四日市 |
| | 徳山地方海軍運輸部 | 徳山 |
| 吳鎮守府 | 吳地方海軍運輸部 | 吳 |

令第五百二十號

(昭和十七年內令第七百九十一號參照)

| | | |
|-------|-----------|----|
| 大阪警備府 | 室蘭地方海軍運輸部 | 室蘭 |
| | 大阪地方海軍運輸部 | 大阪 |
| | 神戸地方海軍運輸部 | 神戸 |

| 鎮海警備府 | 馬公警備府 | 支那方面艦隊 | 海南警備府 | 第二遣支艦隊 | 第一遣支艦隊 | 第二南遣艦隊 | 第三南遣艦隊 |
|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-------------|
| 鎮南浦地方海軍運輸部 | 高雄地方海軍運輸部 | 上海地方海軍運輸部 | 榆林地方海軍運輸部 | 香港地方海軍運輸部 | 西貢地方海軍運輸部 | 新嘉坡地方海軍運輸部 | タラカン地方海軍運輸部 |
| 大連 | 高雄 | 上海 | 榆林 | 香港 | 西貢 | 新嘉坡 | タラカン |
| 鎮南浦 | 高雄 | 上海 | 榆林 | 香港 | 西貢 | 新嘉坡 | タラカン |
| 大連 | 高雄 | 上海 | 榆林 | 香港 | 西貢 | 新嘉坡 | タラカン |
| 大連 | 高雄 | 上海 | 榆林 | 香港 | 西貢 | 新嘉坡 | タラカン |
| 大連 | 高雄 | 上海 | 榆林 | 香港 | 西貢 | 新嘉坡 | タラカン |
| 大連 | 高雄 | 上海 | 榆林 | 香港 | 西貢 | 新嘉坡 | タラカン |

三〇二〇四

0977

10977-2

98

30,115

第一類 官制 臨時地方海軍運輸部規程

| | | | | |
|-------------|------------|-------------|--------------|-------------|
| 第四艦隊 | | | | |
| サイパン地方海軍運輸部 | パラオ地方海軍運輸部 | トラツク地方海軍運輸部 | クエゼリン地方海軍運輸部 | ラバウル地方海軍運輸部 |
| サイパン | パラオ | トラツク | クエゼリン | ラバウル |

三〇ノ一五

丙七三

0978

30,116

別表

第一類官制臨時地方海軍運輸部規程

三〇ノ一六

| 考 備 | 附 | 員 部 | 長 | 地方海軍運輸部定員表 | | |
|---|---------------|--------------------------------|--------------------------------------|---------------|-------------|--|
| 一 軍港所在ノ地方海軍運輸部ニ在リテハ部長ハ同一地ニ在ル海軍軍需部長タル士官ヲ以テ之ニ充ツ部員ハ鎮守府出仕タル士官二人並ニ海軍軍需部長ハ同一地ニ在ル海軍經理部ノ士官各一人其ノ他ノ部員及附ハ同一地ニ在ル者ノ中ヨリ鎮守府司令長官各之ヲ命ズルモノトス 二 其ノ他ノ地方海軍運輸部ニ在リテハ部長ハ同一地ニ在ル海軍軍需部長、特設海軍軍需部長若ハ地方在勤海軍武官タル士官又ハ部隊ノ士官、部員及附ハ同一地ニ在ル者ノ中ヨリ所屬長官各之ヲ命ズルモノトス但シ部長ハ狀況ニ依リ其ノ定員ノ官階ニ拘ラス上級ノ者ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得 三 前二號ノ外所屬長官ハ必要ニ應ジ部下ノ職員中ヨリ部員若ハ附ヲ命ジ又ハ必要ナル軍屬其ノ他ノ人員ヲ置クコトヲ得 | 軍 准 士 官 下 士 官 | 軍 特 主 兵 務 計 機 關 科 科 科 佐 尉 官 | 大 少 佐 將 主 計 少 大 將 機 關 大 佐 主 計 大 佐 | 軍 港 所 在 ノ モ ノ | 其 ノ 他 ノ モ ノ | |
| | 十 | 六 四 五 | 一 | | | |
| | 軍 准 士 官 下 士 官 | 軍 特 主 兵 務 計 機 關 科 科 科 佐 尉 官 | 主 兵 計 機 關 科 科 大 中 佐 | | | |
| | 五 二 | 四 一 一 | 一 | | | |

0979

3619

●上海海軍特別陸戰隊ニ於テ新兵教育ノ件

昭和十七年八月十五日
内令第五百十七號

上海海軍特別陸戰隊ニ於テ新兵教育ノ件左ノ通定メラル

大東亞戰爭中上海海軍特別陸戰隊ハ必要ニ應ジ海軍四等兵ノ教育ヲ掌ルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ海兵團練習部令第二條乃至第八條及第十條ノ規定ハ上海海軍特別陸戰隊ニ付之

ヲ準用ス但シ鎮守府司令長官トアルハ支那方面艦隊司令長官トス

附則

本令ハ昭和十七年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

(丙七)

三六〇

0980

書類 官制 上海海軍特別陸戰隊ニ於テ新兵教育ノ件

三六〇

0981
0982
0983

昭和十四年十一月二十日
内令第九百三十六號

特ニ必要アルトキハ海軍特別根據地隊司令官ノ隊務ヲ掌ル所ヲ
司令部ト稱スルコトヲ得

●海軍特別根據地隊ノ所管名稱及
所在地

昭和十四年十月十九日
内令第七百十三號

海軍特別根據地隊ノ所管、名稱及所在地左ノ通定メラル

| | | |
|--------|------------|--------|
| 横須賀鎮守府 | 父島方面特別根據地隊 | 父島 |
| 横須賀鎮守府 | 千島方面特別根據地隊 | 幌 筵 |

| | | |
|--------|------------|----|
| 佐世保鎮守府 | 旅順方面特別根據地隊 | 旅順 |
| 佐世保鎮守府 | 青島方面特別根據地隊 | 青島 |
| 横須賀鎮守府 | 父島方面特別根據地隊 | 父島 |

第一類官制 海軍特別根據地隊ノ所管、名稱及所在地

横須賀鎮守府

第二特別根據地隊 聯合艦隊司令長官ノ定ムル地

| | | |
|--------|----------|-----|
| 横須賀鎮守府 | 第五特別根據地隊 | サイバ |
| 横須賀鎮守府 | 第九特別根據地隊 | ベナン |
| 佐世保鎮守府 | 第十特別根據地隊 | 新嘉坡 |

吳鎮守府

第二十五特別根據地隊 聯合艦隊司令長官ノ定ムル地 貢

| | | |
|--------|------------|------|
| 佐世保鎮守府 | 第十二特別根據地隊 | スラバ |
| 佐世保鎮守府 | 第二十一特別根據地隊 | バリツク |
| 舞鶴鎮守府 | 第二十二特別根據地隊 | マカツ |
| 佐世保鎮守府 | 第二十三特別根據地隊 | マカツ |
| 吳鎮守府 | 第二十四特別根據地隊 | マニラ |
| 舞鶴鎮守府 | 第三十一特別根據地隊 | マニラ |
| 吳鎮守府 | 第三十二特別根據地隊 | グバオ |

本令ハ昭和十四年十一月十五日ヨリ之ヲ施行ス

| | | |
|--------|------------|----|
| 横須賀鎮守府 | 香港方面特別根據地隊 | 香港 |
| 横須賀鎮守府 | 厦門方面特別根據地隊 | 厦門 |

三八ノ五

第一類 官制

海軍特別根據地及所

| 所 | 名 | 種 | 所在地 |
|--------|----|-------|-----|
| 佐世保鎮守府 | 津島 | 特別根據地 | 津島 |
| 佐世保鎮守府 | 旅順 | 特別根據地 | 旅順 |
| 佐世保鎮守府 | 香洲 | 特別根據地 | 香洲 |
| 佐世保鎮守府 | 羅津 | 特別根據地 | 羅津 |

海軍特別根據地及所、名稱及所在地、左ノ通りニシテ定ム

第一種 特別根據地
 一、津島（第一種）
 二、旅順（第一種）
 三、香洲（第一種）
 四、羅津（第一種）
 五、青島（第一種）
 六、威海衛（第一種）
 七、龍口（第一種）
 八、煙台（第一種）
 九、大連（第一種）
 十、奉天（第一種）
 十一、長春（第一種）
 十二、哈爾濱（第一種）
 十三、滿洲里（第一種）
 十四、海拉爾（第一種）
 十五、齊齊哈爾（第一種）
 十六、海拉爾（第一種）
 十七、齊齊哈爾（第一種）
 十八、海拉爾（第一種）
 十九、齊齊哈爾（第一種）
 二十、海拉爾（第一種）
 二十一、齊齊哈爾（第一種）
 二十二、海拉爾（第一種）
 二十三、齊齊哈爾（第一種）
 二十四、海拉爾（第一種）
 二十五、齊齊哈爾（第一種）
 二十六、海拉爾（第一種）
 二十七、齊齊哈爾（第一種）
 二十八、海拉爾（第一種）
 二十九、齊齊哈爾（第一種）
 三十、海拉爾（第一種）
 三十一、齊齊哈爾（第一種）
 三十二、海拉爾（第一種）
 三十三、齊齊哈爾（第一種）
 三十四、海拉爾（第一種）
 三十五、齊齊哈爾（第一種）
 三十六、海拉爾（第一種）
 三十七、齊齊哈爾（第一種）
 三十八、海拉爾（第一種）
 三十九、齊齊哈爾（第一種）
 四十、海拉爾（第一種）
 四十一、齊齊哈爾（第一種）
 四十二、海拉爾（第一種）
 四十三、齊齊哈爾（第一種）
 四十四、海拉爾（第一種）
 四十五、齊齊哈爾（第一種）
 四十六、海拉爾（第一種）
 四十七、齊齊哈爾（第一種）
 四十八、海拉爾（第一種）
 四十九、齊齊哈爾（第一種）
 五十、海拉爾（第一種）
 五十一、齊齊哈爾（第一種）
 五十二、海拉爾（第一種）
 五十三、齊齊哈爾（第一種）
 五十四、海拉爾（第一種）
 五十五、齊齊哈爾（第一種）
 五十六、海拉爾（第一種）
 五十七、齊齊哈爾（第一種）
 五十八、海拉爾（第一種）
 五十九、齊齊哈爾（第一種）
 六十、海拉爾（第一種）
 六十一、齊齊哈爾（第一種）
 六十二、海拉爾（第一種）
 六十三、齊齊哈爾（第一種）
 六十四、海拉爾（第一種）
 六十五、齊齊哈爾（第一種）
 六十六、海拉爾（第一種）
 六十七、齊齊哈爾（第一種）
 六十八、海拉爾（第一種）
 六十九、齊齊哈爾（第一種）
 七十、海拉爾（第一種）
 七十一、齊齊哈爾（第一種）
 七十二、海拉爾（第一種）
 七十三、齊齊哈爾（第一種）
 七十四、海拉爾（第一種）
 七十五、齊齊哈爾（第一種）
 七十六、海拉爾（第一種）
 七十七、齊齊哈爾（第一種）
 七十八、海拉爾（第一種）
 七十九、齊齊哈爾（第一種）
 八十、海拉爾（第一種）
 八十一、齊齊哈爾（第一種）
 八十二、海拉爾（第一種）
 八十三、齊齊哈爾（第一種）
 八十四、海拉爾（第一種）
 八十五、齊齊哈爾（第一種）
 八十六、海拉爾（第一種）
 八十七、齊齊哈爾（第一種）
 八十八、海拉爾（第一種）
 八十九、齊齊哈爾（第一種）
 九十、海拉爾（第一種）
 九十一、齊齊哈爾（第一種）
 九十二、海拉爾（第一種）
 九十三、齊齊哈爾（第一種）
 九十四、海拉爾（第一種）
 九十五、齊齊哈爾（第一種）
 九十六、海拉爾（第一種）
 九十七、齊齊哈爾（第一種）
 九十八、海拉爾（第一種）
 九十九、齊齊哈爾（第一種）
 一百、海拉爾（第一種）
 一百〇一、齊齊哈爾（第一種）
 一百〇二、海拉爾（第一種）
 一百〇三、齊齊哈爾（第一種）
 一百〇四、海拉爾（第一種）
 一百〇五、齊齊哈爾（第一種）
 一百〇六、海拉爾（第一種）
 一百〇七、齊齊哈爾（第一種）
 一百〇八、海拉爾（第一種）
 一百〇九、齊齊哈爾（第一種）
 一百一十、海拉爾（第一種）
 一百一十一、齊齊哈爾（第一種）
 一百一十二、海拉爾（第一種）
 一百一十三、齊齊哈爾（第一種）
 一百一十四、海拉爾（第一種）
 一百一十五、齊齊哈爾（第一種）
 一百一十六、海拉爾（第一種）
 一百一十七、齊齊哈爾（第一種）
 一百一十八、海拉爾（第一種）
 一百一十九、齊齊哈爾（第一種）
 一百二十、海拉爾（第一種）
 一百二十〇、齊齊哈爾（第一種）

0998823
 0998824
 0998825

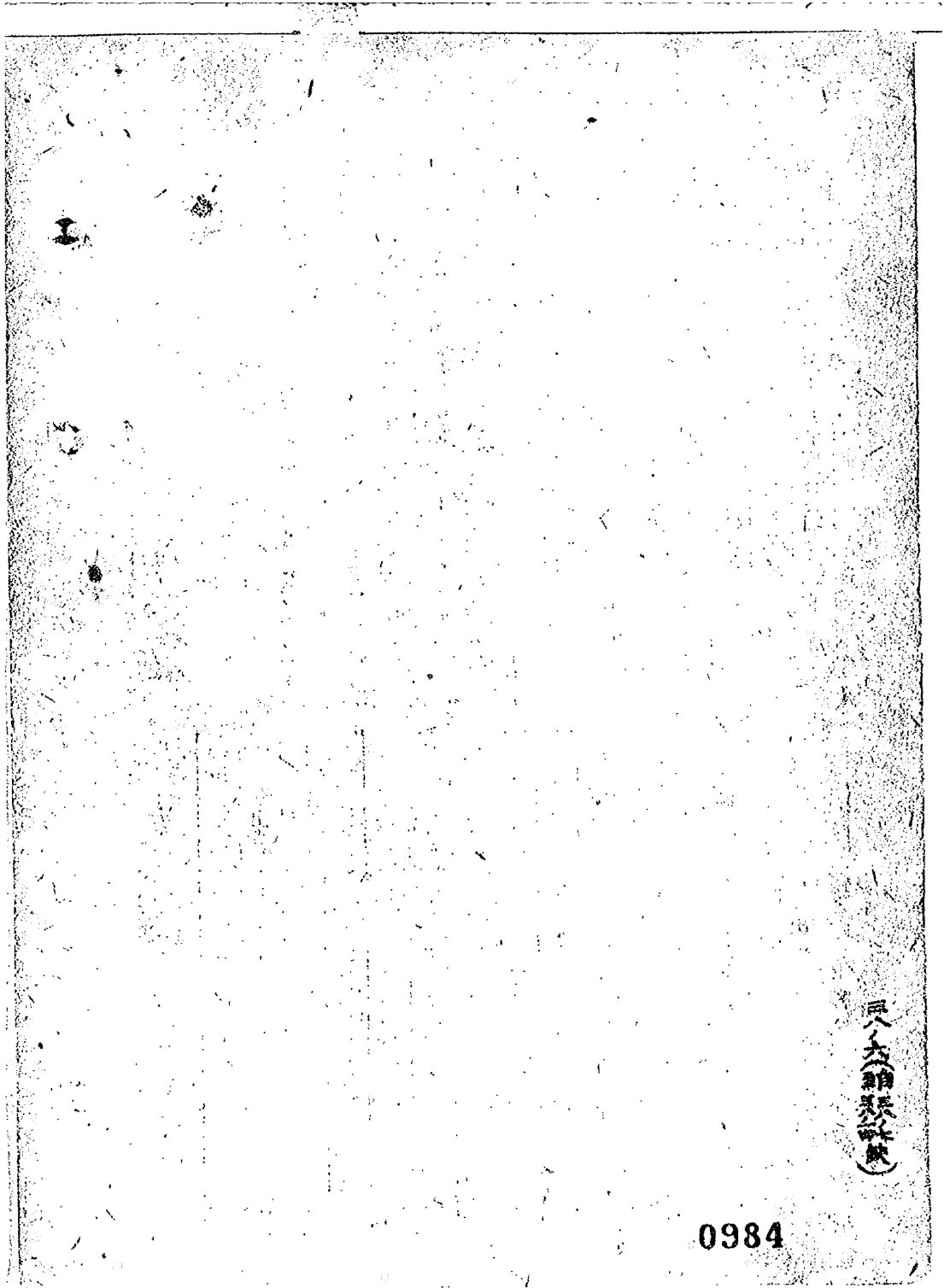
佐世保鎮守府司令部
 衛生課長 一人（掌理員）

横濱鎮守府

特別根據地及所

海軍特別根據地及所、名稱及所在地、左ノ通りニシテ定ム

0998823
 0998824
 0998825



長六箱
（長）

0984

① 38.6.9

●海軍特別根據地隊司令官又ハ特設
 根據地隊司令官ノ海軍航路部長等
 指揮ニ關スル件
昭和十七年八月二十六日
 内令第十六百五號

海軍特別根據地隊司令官又ハ特設根據地隊司令官ノ海軍航路部長等指揮ニ關スル件左ノ通定メラル
 所屬長官ハ其ノ定ムル業務ニ關シ部下海軍特別根據地隊司令官又ハ特設根據地隊司令官ヲシテ同所
 ニ在ル部下海軍航路部長其ノ他ノ官廳ノ長ヲ指揮セシムルコトヲ得

第一類 官制 海軍特別根據地隊司令官又ハ特設根據地隊司令官ノ海軍航路部長等指揮ニ關スル件

三八ノ六ニ入ル

二段組

0985

0988

0987

0986

100

⑤ 38, 2, 3

●特設海軍工作部令

昭和十五年十月二日
内令第六百四十二號

改正 昭和十六年第八四號、二十年第五三三號、第二三〇二號

特設海軍工作部令左ノ通定メラル

特設海軍工作部令

第一條 特設海軍工作部ハ戰時若ハ事變ノ際又ハ必要ニ應ジ作
戰地等ニ之ヲ設置ス

第二條 特設海軍工作部ハ艦隊、艦船及兵器並ニ工作物
ル有線通信装置ノ造修ニ關スルコトヲ掌ル但シ其ノ所掌區分
ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル

第三條 特設海軍工作部ニ左ノ職員ヲ置ク

部長

検査官

部員

副部員

附 士官、特務士官、准士官、下士官、兵
高等文官、判任文官

前項ノ職員ハ場合ニ依リ其ノ一部ヲ置カズ又必要ニ應ジ附ト

第二類官制 特設海軍工作部令

第十一條 特設海軍工作部ハ官廳又ハ民間ヨリ船舶、兵器等ノ造修ノ依頼ヲ受ケタルトキハ第二條
ノ規定ニ依ル業務ニ支障ナキ限り海軍大臣ノ定ムル所ニ依リ之ニ應スルコトヲ得

配セラレタル首席部員ハ部長ノ命ヲ承ケ其ノ部務ヲ分掌ス

附則

本令ハ昭和十五年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

三八二二三

シテ軍屬其ノ他特種ノ人員ヲ置ク

第四條 部長ハ艦隊司令長官ニ隸シ部務ヲ總理ス但シ技術上ノ
コトニ關シテハ各其ノ所掌事項ニ應ジ海軍艦政本部長又ハ海
軍航空本部長ノ區處ヲ受ク

第五條 部長ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アルトキハ他ノ職員
ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第六條 部長缺員中又ハ事故アルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ
其ノ職務ヲ代理ス但シ艦隊司令長官特ニ代理者ヲ置キタル場
合ハ此ノ限ニ在ラズ

第七條 検査官ハ部長ノ命ヲ承ケ艦船、兵器及事業ニ要スル材
料物品ノ検査ニ關スルコトヲ掌ル

第八條 部員、副部員及附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

海軍大臣ハ必要ニ應ジ特設海軍工作部ノ分工場ヲ置キ

内志

海軍大臣 嶋田繁太郎

昭和十八年八月十五日

0988
 ⑤38,23
 附
 海軍大臣嶋田繁太郎
 海軍大臣嶋田繁太郎
 海軍大臣嶋田繁太郎
 海軍大臣嶋田繁太郎
 海軍大臣嶋田繁太郎
 海軍大臣嶋田繁太郎
 海軍大臣嶋田繁太郎

0987
 0986
 100
 第一 特設海軍工作部令
 第二 特設海軍工作部令
 第三 特設海軍工作部令
 第四 特設海軍工作部令
 第五 特設海軍工作部令

特設海軍工作部令
 特設海軍工作部令
 特設海軍工作部令
 特設海軍工作部令
 特設海軍工作部令

0988

38,2,3

附 士官、特務士官、准士官、下士官、兵
 高等文官、判任文官
 前項ノ職員ハ場合ニ依リ其ノ一部ヲ置カズ又必要ニ應ジ附ト
 第一類官制 特設海軍工作部令

副部長

日五十月ノ五

部長

第三條 特設海軍工作部ニ左ノ職員ヲ置ク

ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル

第二條 特設海軍工作部ハ艦隊、艦船及兵器並ニ工作物ヲ

ル有線通信装置ノ造修ニ關スルコトヲ掌ル但シ其ノ所掌區分

第一條 特設海軍工作部ハ戰時若ハ事變ノ際又ハ必要ニ應ジ作

戰地等ニ之ヲ設置ス

特設海軍工作部令

特設海軍工作部令

昭和十六年第八號、七年第五三號、第三〇二號

●特設海軍工作部令

昭和十五年十月二日
内令第六百四十二號

0987

0986

100

●特設海軍工作部令

昭和十五年十月二日
内令第六百四十二號

シテ軍屬其ノ他特種ノ人員ヲ置ク

第四條 部長ハ艦隊司令長官ニ隸シ部務ヲ總理ス但シ技術上ノ

コトニ關シテハ各其ノ所掌事項ニ應ジ海軍艦政本部長又ハ海

軍航空本部長ノ區處ヲ受ク

第五條 部長ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アルトキハ他ノ職員

ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第六條 部長缺員中又ハ事故アルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ

其ノ職務ヲ代理ス但シ艦隊司令長官特ニ代理者ヲ置キタル場

合ハ此ノ限ニ在ラズ

第七條 検査官ハ部長ノ命ヲ承ケ艦船、兵器及事業ニ要スル材

料物品ノ検査ニ關スルコトヲ掌ル

第八條 部員、副部員及附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第九條 海軍大臣ハ必要ニ應ジ特設海軍工作部ノ分工場ヲ置キ

第二條ニ規定スル事項ノ一部ヲ分掌セシムルコトヲ得

第十條 第八條ニ規定スルモノノ外特設海軍工作部ノ分工場ニ

配セラレタル首席部員ハ部長ノ命ヲ承ケ其ノ部務ヲ分掌ス

附則

本令ハ昭和十五年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

三八ノ二三

内士

第一類 官制 特設海軍工作部處務規程

12 ● 特設海軍工作部處務規程

昭和十五年十月二十八日
内令第七百五十四號

特設海軍工作部處務規程左ノ通定ム

特設海軍工作部處務規程

海軍工廠處務規程第一條、第三條、第四條、第五條、第六條、

第十七條、第三十二條及第三十三條ノ規定ハ爲シ得ル限り特設

海軍工作部ニ之ヲ準用ス但シ部課ノ區分ハ之ヲ行ハザルモノト

附則

本令ハ昭和十五年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

三八二四

0989

●特設海軍建設部令

昭和十七年十一月二十五日
内令第二千八百八十號

特設海軍建設部令左ノ通定メラル

特設海軍建設部令

第一條 特設海軍建設部ハ戰時若ハ事變ノ際又ハ必要ニ應ジ作戰地等ニ之ヲ設置ス

特設海軍建設部ノ所管、所屬、名稱及所在地ハ別ニ之ヲ定ム

第二條 特設海軍建設部ハ艦船部隊ノ自活ニ必要ナル物資ノ生産及調査並ニ開拓ニ關スルコトヲ掌

ル但シ其ノ所掌區分ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル

第三條 海軍大臣ノ指定スル地ニ特設海軍建設部ノ支部ヲ置ク

支部ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依リ前條ニ規定スル事項ノ一部ヲ分掌ス

第四條 特設海軍建設部ニ左ノ職員ヲ置ク

部長

支部長

部員

附

前項ノ職員ハ場合ニ依リ其ノ一部ヲ置カズ又必要ニ應ジ附トシテ軍屬其ノ他特種ノ人員ヲ置ク

第一類 官制 特設海軍建設部令

三八三四ノ一

第一類 官制 特設海軍建設部令

三八二四二

第五條 部長ハ所屬ノ司令長官ニ隸シ部務ヲ總理ス

第六條 部長ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アルトキハ他ノ職員ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシムルコト

ヲ得

第七條 部長缺員中又ハ事故アルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス但シ所屬ノ司令長

官特ニ代理者ヲ置キタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第八條 支部長ハ部長ノ命ヲ承ケ支部ノ部務ヲ掌理ス

第九條 部員及附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十條 特設海軍建設部ノ定員ハ別表ニ依ル

② 38,24,1

0991

38,243

38,242

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|-------|------|------|---------|-------|----------------|-----|-------|-------|--------|--------|------------|--------|-------|------|
| 考 備 | 計 | | | 附 | | 附 部 長 | | | | | | 特設海軍建設部定員表 | | | |
| | 特 | 高 | 士 | 主計科特務士官 | 衛生中少尉 | 兵科特務士官 (機水) | 司政官 | 主計科尉官 | 軍醫科尉官 | 司政官技師 | 主計科佐尉官 | | 軍醫科佐尉官 | 兵科佐尉官 | 少將大佐 |
| | 務 | 等 | 文 | | | | | | | | | | | | |
| 四 | 十五人 | 十四人 | 十四人 | 主計科特務士官 | | 技書 | | 主計科尉官 | | 主計科佐尉官 | | 兵科佐尉官 | | | |
| 三 | 兵 | 判任文官 | 下士官 | 主計科特務士官 | | 衛生中少尉 | | 主計科尉官 | | 主計科佐尉官 | | 兵科佐尉官 | | | |
| 二 | 兵 | 判任文官 | 下士官 | 主計科特務士官 | | 衛生中少尉 | | 主計科尉官 | | 主計科佐尉官 | | 兵科佐尉官 | | | |
| 一 | 兵 | 判任文官 | 下士官 | 主計科特務士官 | | 衛生中少尉 | | 主計科尉官 | | 主計科佐尉官 | | 兵科佐尉官 | | | |
| 必要ニ應ジ士官及高等文官ヲ彼此代フルコトヲ得 | 百六十九人 | 七十五人 | 四十三人 | 三十二 | | 七十五 | | 十二 | | 二十四 | | 一 | | | |
| 本表ノ外必要ニ應ジ附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置クコトヲ得 | | | | 十七 | | 八 | | 十二 | | 二十四 | | 一 | | | |
| 特修兵掌電偵兵七ノ外適宜トス | | | | 十七 | | 八 | | 十二 | | 二十四 | | 一 | | | |
| 海軍大臣ハ必要ニ應ジ本表ノ定員ヲ臨時増減スルコトヲ得 | | | | 十七 | | 八 | | 十二 | | 二十四 | | 一 | | | |

(別表)

(五十七)

0993 0992

第一類 官制 特設海軍建設部令

三八〇四〇三

| | | | |
|--|--|------------|-------|
| | | 特設海軍建設部定員表 | |
| | | 長 | 少將、大佐 |
| | | 一 | 兵曹長 |
| | | | |

(別表)

(内七〇)

149

0993 0992

●特設海軍燃料廠令

昭和十六年十一月五日
内令第千二百五十六號

改正 昭和十七年第二八號、第三三號、第五〇九號

特設海軍燃料廠令左ノ通定メラル

特設海軍燃料廠令

第一條 特設海軍燃料廠ハ戰時若ハ事變ノ際又ハ必要ニ應ジ作
戰地等ニ之ヲ設置ス

特設海軍燃料廠ノ所管、所屬、名稱及所在地ハ別ニ之ヲ定ム

第二條 特設海軍燃料廠ハ艦隊又ハ特設警備府ニ屬シ油田及炭
田ノ開發竝ニ製油ニ關スルコトヲ掌ル

但シ其ノ所掌區分ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル

第二條ノ二 海軍大臣ハ必要ニ應ジ特設海軍燃料廠ノ支廠ヲ置キ其ノ廠務ノ一部ヲ分掌セシムルコ
トヲ得

トヲ得

第三條 特設海軍燃料廠ニ必要ニ應ジ總務部、採油部、採炭部、精製部、化成部、製品部、造修部、
會計部、醫務部及調査班ヲ置ク

特設海軍燃料廠ノ支廠ニ總務課、採油課、會計課及醫務課ヲ置ク

前二項ニ規定スル各部及課並ニ班ノ事務ノ分掌ハ海軍大臣之ヲ定ム

第一類 官制 特設海軍燃料廠令

三八〇二七

附 特設海軍燃料廠ノ支廠ニ左ノ職員ヲ置ク

| | |
|-------|-----|
| 第七條ノ二 | 支廠長 |
| 第八條ノ二 | 課長 |
| 前項ノ外 | 課員 |
| 第七條 | 副課員 |
| 其ノ職 | 附 |

特ニ代理者ヲ置キタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第八條 部長ハ廠長ノ命ヲ承ケ各部ノ事務ヲ掌理ス

前項ノ外總務部長ハ廠長ヲ佐ケ特設海軍燃料廠ノ事務ヲ整理

支廠長ノ監督ノ下ニ於テ支廠ニ關スル特設海軍燃料廠ノ

0997

0996 0995 0994

(内七)

●特設海軍燃料廠令

昭和十六年十一月五日
内令第三百五十八號

改正 昭和十七年第二八號、第三三號、第五〇九號

特設海軍燃料廠令左ノ通定メラル

特設海軍燃料廠令

第一條 特設海軍燃料廠ハ戰時若ハ事變ノ際又ハ必要ニ應ジ作

戰地等ニ之ヲ設置ス

特設海軍燃料廠ノ所管、所屬、所屬及所任地、所任者ニ付テハ、

人員ヲ左ノ如ク設ム

兵 曹、水 兵

十四人(掌櫃兵 高二)

参照 前記内令ハ軍艦取扱ニ人員臨時増置ノ件ナリ

第四條 特設海軍燃料廠ニ左ノ職員ヲ置ク

廠長

部長

部員

副部員

第一類 官制 特設海軍燃料廠令

主計科尉官

附

三人(見習尉官)

参照 前記内令ハ海軍軍醫學校等ニ人員臨時増置ノ件ナリ

附 令第三百五十八號

第七條ノ二、支廠長ハ廠長ノ命ヲ承ケ支廠ノ廠務ヲ掌理ス

第八條ノ二、課長ハ支廠長ノ命ヲ承ケ各課ノ事務ヲ掌ル

前項ノ外總務課長ハ支廠長ヲ佐ケ支廠ノ廠務ヲ整理ス

第七條 廠長缺員中又ハ事故アルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ

其ノ職務ヲ代理ス但シ艦隊司令長官又ハ特設警備府司令長官

特ニ代理者ヲ置キタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

ノ事務ヲ整理

廠務ノ一部ヲ管掌セシムルコトヲ得

第十一條 特設海軍燃料廠ノ定員ハ別表ニ依ル

附 則(昭和十七年内令第三三三號)

特設海軍燃料廠ノ定員ヲ定ムル件ハ之ヲ廢止ス

三八ノ二七

テ廠長ノ監督ノ下ニ於テ支廠ニ關スル特設海軍燃料廠ノ

0997

0996 0995 0994

●特設海軍燃料廠令

昭和十六年十一月五日
内令第五百五十六號

主計科尉官

附

三人(見習尉官)

参照 前記内令ハ海軍軍醫學校等ニ人員臨時増置ノ件ナリ

附 令第五百八號

第五條

廠長ハ艦隊司令長官又ハ特設警備府司令長官ニ隸シ部

務ヲ總理ス

特設海軍燃料廠ノ廠務

第六條

廠長ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アルトキハ他ノ職員

ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第七條

廠長缺員中又ハ事故アルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ

其ノ職務ヲ代理ス但シ艦隊司令長官又ハ特設警備府司令長官

特ニ代理者ヲ置キタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第八條

部長ハ廠長ノ命ヲ承ケ各部ノ事務ヲ掌理ス

前項ノ外總務部長ハ廠長ヲ佐ケ特設海軍燃料廠ノ事務ヲ整理

身委曹中階ノ委員ニ取替ハルニ依リ艦隊司令長官ノ命令ニ依リ
戰地等ニ之ヲ設置ス

特設海軍燃料廠ノ所管、所屬、名稱及所在地ハ別ニ之ヲ定ム

第二條 特設海軍燃料廠ハ艦隊又ハ特設警備府ニ屬シ油田及炭

田ノ開發並ニ製油ニ關スルコトヲ掌ル

但シ其ノ所掌區分ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル

第二條ノ二 海軍大臣ハ必要ニ應ジ特設海軍燃料廠ノ支廠ヲ置キ其ノ廠務ノ一部ヲ分掌セシムルコ

トヲ得

第三條 特設海軍燃料廠ニ必要ニ應ジ總務部、採油部、採炭部、精製部、化成部、製品部、造修部、

會計部、醫務部及調査班ヲ置ク

特設海軍燃料廠ノ支廠ニ總務課、採油課、會計課及醫務課ヲ置ク

前二項ニ規定スル各部及課並ニ班ノ事務ノ分掌ハ海軍大臣之ヲ定ム

第一類 官制 特設海軍燃料廠令

三八〇二七

廠長ノ監督ノ下ニ於テ支廠ニ關スル特設海軍燃料廠ノ

0997

0996 0995 0994

●特設海軍燃料廠令

昭和十六年十一月五日
内令第三百五十六號

身寄留手留ノ券印ニ照準シテ海軍燃料廠ノ設置ニ關スルハ
留手留ノ券印ノ取付ニ關シテ海軍燃料廠ノ設置ニ關スルハ
留手留ノ券印ノ取付ニ關シテ海軍燃料廠ノ設置ニ關スルハ

第一條 特設海軍燃料廠ハ戰時若ハ事變ノ際又ハ必要ニ應ジ作
戰地等ニ之ヲ設置ス

特設海軍燃料廠ノ所管、所屬、名稱及所在地ハ別ニ之ヲ定ム
第二條 特設海軍燃料廠ハ艦隊又ハ特設警備府ニ屬シ油田及炭
田ノ開發並ニ製油ニ關スルコトヲ掌ル

但シハ

第二條

トヲ但

第三條

會計部

特設

前二

第一類 官制 特設海軍燃料廠令

主計科尉官

附

三人 (見習尉官)

参照 前記内令ハ海軍省醫務學校等ニ人員臨時増置ノ件ナリ

附 令第五百八號

第五條 廠長ハ艦隊司令長官又ハ特設警備府司令長官ニ隸シ部
務ヲ總理ス

第六條 廠長ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アルトキハ他ノ職員
ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第七條 廠長缺員中又ハ事故アルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ
其ノ職務ヲ代理ス但シ艦隊司令長官又ハ特設警備府司令長官
特ニ代理者ヲ置キタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第八條 部長ハ廠長ノ命ヲ承ケ各部ノ事務ヲ掌理ス
前項ノ外總務部長ハ廠長ヲ佐ケ特設海軍燃料廠ノ事務ヲ整理
ス

第九條 課員、副課員、副課員
部員、副部員及附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十條 海軍大臣ハ必要ニ應ジ支廠長ヲシテ廠長ノ監督ノ下ニ於テ支廠ニ關スル特設海軍燃料廠ノ
廠務ノ一部ヲ管掌セシムルコトヲ得

第十一條 特設海軍燃料廠ノ定員ハ別表ニ依ル
附 則 (昭和十七年内令第三百三十三號)

特設海軍燃料廠ノ定員ヲ定ムル件ハ之ヲ廢止ス

三八〇二七

0997

0996 0995 0994

第一類官制 特設海軍燃料廠令

特設海軍燃料廠定員表

| | | | | | | | | | |
|----|---|---|----|---|---|----|---|---|---|
| 部 | 給 | 補 | 部 | 術 | 技 | 部 | 務 | 總 | 長 |
| 副部 | 部 | 長 | 副部 | 部 | 長 | 副部 | 部 | 長 | |
| 員 | 員 | | 員 | 員 | | 員 | 員 | | |
| 技 | 造 | 主 | 機 | 機 | 機 | 造 | 機 | 機 | 中 |
| 機 | 機 | 計 | 關 | 關 | 關 | 機 | 機 | 機 | 少 |
| 科 | 科 | 科 | 科 | 科 | 科 | 科 | 科 | 科 | 將 |
| 尉 | 尉 | 尉 | 尉 | 尉 | 尉 | 尉 | 尉 | 尉 | |
| 師 | 官 | 官 | 官 | 官 | 官 | 官 | 官 | 官 | |
| 二 | 一 | 四 | 一 | 四 | 一 | 二 | 二 | 一 | 一 |
| | 主 | 計 | 兵 | 曹 | 長 | | | | |
| | 看 | 護 | 兵 | 曹 | 長 | | | | |
| | 工 | 作 | 兵 | 曹 | 長 | | | | |
| | 機 | 關 | 兵 | 曹 | 長 | | | | |
| | 兵 | 曹 | 長 | | | | | | |
| | 三 | | | | | | | | |
| | 三 | | | | | | | | |
| | 四 | | | | | | | | |
| | 四 | | | | | | | | |
| | 二 | | | | | | | | |

禁止

三八ノ二八

0998

| 考 備 | | 計 | | 附 | | | 部 務 醫 | | 部 計 會 | | 部 炭 採 | | | 部 油 採 | | | 部 務 總 | | | 長 | |
|--|--|---------|------------------|--|---|---|-------|----|-------|---|-------|----|----|-------|---|---|-------|---|---------|-------|---|
| 考 備 | | 特 務 士 官 | 士 官、高 等 文 官 | 機 關 特 務 中 少 尉 工 作 特 務 中 少 尉 看 護 特 務 中 少 尉 主 計 特 務 中 少 尉 | 長 | | 長 | | 長 | | 長 | | 長 | | 長 | | 長 | | 中 少 將 | 一 | |
| 考 備 | | 五 人 | 内 務 六 人 九 十 人 | | 一 | 九 | 一 | 十 | 一 | 八 | 二 | 四 | 二 | 一 | 六 | 四 | 一 | 四 | | | 四 |
| 考 備 | | | | 兵 | | | | | | | | | | | | | | | 判 任 文 官 | 下 士 官 | |
| 一 必要ニ應ジ士官ニハ特務士官又ハ技師ヲ、技師ニハ士官又ハ特務士官ヲ以テ充ツルコトヲ得 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 二 部員又ハ副部員タル技師並ニ書記及技手ニハ微用員ヲ以テ充ツルコトヲ得 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 三 必要ニ應ジ各部ノ業務ニ従事セシムル爲附トシテ軍屬千五百人以内ヲ置クコトヲ得 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 四 特修兵ハ適宜トス | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 五 海軍大臣ハ必要ニ應ジ本表ノ定員ヲ臨時増減シ又特種ノ人員ヲ置クコトヲ得 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 六 本表ノ外必要ニ應ジ調査班ニ配スル爲出仕トシテ士官及技師ヲ、附トシテ技手其ノ他ノ軍屬ヲ置クコトヲ得 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 七十三人 | 七十八人 | | | 十 | 三 | 三十 | 二十 | 十 | | 五十 | 二十 | | | | | | | | |

(別表第一)

特設海軍燃料廠定員表 其ノ一

昭和七年八月十五日內令第五百九號改定

1000 0999

第類 官制 特設海軍燃料廠令

三八ノ二九—三八ノ三〇ノ一

1000 0999

104

38,30,4

38,30,3

38,30,2

| 考 備 | 計 | | 附 | 部 務 醫 | 部 計 會 | 部 修 造 | 部 品 製 | 部 成 化 | 部 製 精 | 部 務 總 | 長 | 特設海軍燃料廠定員表 其ノ二 |
|---|---------|-------------|---------|-------------------|----------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----------------|----------------|
| | 特 務 士 官 | 士 官、高 等 文 官 | | 副 部 長 副 部 員 | 副 部 長 副 部 員 | 副 部 長 副 部 員 | 副 部 長 副 部 員 | 副 部 長 副 部 員 | 副 部 長 副 部 員 | 副 部 長 副 部 員 | 副 部 長 副 部 員 | |
| 一 必要ニ應ジ士官ニハ特務士官又ハ技師ヲ、技師ニハ士官又ハ特務士官ヲ以テ充ツルコトヲ得 二 部員又ハ副部員タル技師並ニ書記及技手ニハ徵用員ヲ以テ充ツルコトヲ得 三 必要ニ應ジ各部ノ業務ニ従事セシムル爲附トシテ軍屬千五百人以內ヲ置クコトヲ得 四 特修兵ハ適宜トス 五 海軍大臣ハ必要ニ應ジ本表ノ定員ヲ臨時増減シ又特種ノ人員ヲ置クコトヲ得 | 五人 | 五十四人 | 主計特務中少尉 | 軍醫科佐尉官 齒科醫科佐尉官 | 主計科佐尉官 | 機關大中佐、技師 造機科佐尉官 | 機關大中佐、技師 造機科佐尉官 | 機關大中佐、技師 造機科佐尉官 | 機關大中佐、技師 造機科佐尉官 | 機關大中佐、技師 造機科佐尉官 | 一 | 百 |
| | 兵 | 判任文官 | 下士官 | 准士官 | 水兵 | 技手 | 兵曹 | 兵曹 | 兵曹 | 兵曹 | 兵曹 | 兵曹 |
| | 五十四人 | 六十八人 | | 二十 | 四十五 | 十五 | 一 | 二 | 五 | 五 | 四 | 二 |

(別表第二)

昭和十七年八月十五日內令第十五百九號改定

第一類 官制 特設海軍燃料廠令

三八ノ三〇ノ二一三八ノ三〇ノ四

1002 1001